

- 1 (1) (正答例) ア 18 イ 1 ウ 8 エ 2
 (2) オ $9x+9$ カ $x+1$

解説

- (1) アには、18, 27, 36, 45, 54, 63, 81, 90のいずれかが当てはまり、アが27ならばエは3、アが36ならばエは4、…となる。
- (2) $x+y=9$ より $y=9-x$ なので、これを2けたの自然数を表す式 $10x+y$ に代入して $10x+(9-x)$ とする。
 $10x+(9-x)=10x+9-x=9x+9=9(x+1)$ のように変形して9をくくりだすと、9と $(x+1)$ の積であることを示すことができる。

- 2 (式) $\begin{cases} x+y=39 \\ y=2x+3 \end{cases}$ (答) ア 12 イ 27

解説

上の式は「人数は男女合わせて39人」であることから、下の式は「女子は、男子の2倍より3人多くいる」ことから、それぞれ導く。「男子の2倍」は $x \times 2 = 2x$ (人)だから、それよりも3人多い人数は $2x+3$ (人)である。